

層雲峡 ビヅターセンター



【岩場から顔を覗かせるエゾオコジョ～8月】

**エゾオコジョ ～ 木登りや水泳も得意で～す！**

日本には、ホンドオコジョとエゾオコジョが生息していますが、エゾオコジョは、体長は平均で20cm、体重は250g程度です。(参考：エゾシマリス100g・エゾリス300g)一年に2回換毛し、夏は写真の通りで、冬は全身が真っ白になります(尾は黒)。動きがとても敏捷で気性が荒く、時には自分の体よりも大きいユキウサギなどを捕食することがあります。

＜ オオウバユリ(漢字名:大姥百合)ユリ科 一回の開花で枯死する多年草 ＞

オオウバユリの葉の枚数は、年を経て個体の成長が進むとともに増えていきますが、その枚数が5枚程度になると、翌年、開花します。ただ、毎年、葉が一枚ずつ増えたとして、芽生えに要する1年と葉が5枚以上に達する期間を合わせると、少なくとも6年以上かかる計算です。その年の条件によっては、必ず葉が増えるとは考えづらいため、開花まではおよそ10年かかると言われてています。

オオウバユリは、長年かかって鱗茎に蓄えてきた貯蔵物を開花に全て使ってしまいます。このため、開花後、もとの鱗茎はなくなり、個体としては多くの種を残して一生を終えます。

\* しかし、花茎の基部に小さな鱗茎が数個残されるため、株としては生き延びます。

\* 花期は7月に集中しますが、咲きさえすれば、花粉が他の個体の花に運ばれ、子孫が残せる可能性があります。

**何とも、素晴らしい「執念」です・・・。**



【オオウバユリ】  
『一回繁殖型多年草』

# 『層雲峡・紅葉谷へのお誘い』 \*紅葉期は10月初旬~中旬です



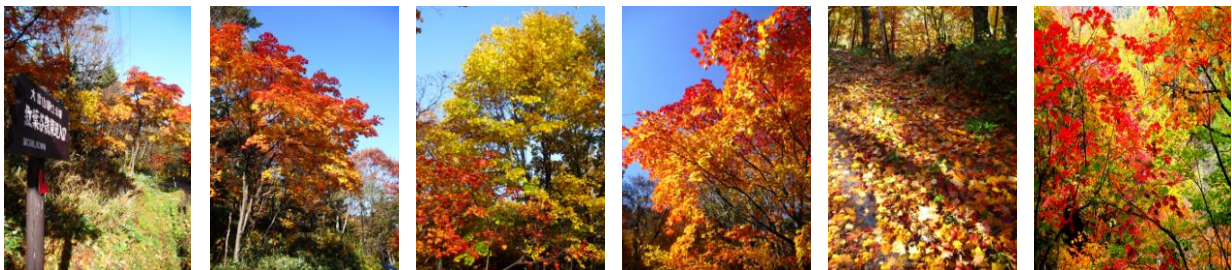
今回は、層雲峡で手軽に散策ができる「紅葉谷」をご紹介します。

距離にして片道1.2kmのコースで、若干の起伏はあるものの約30分で終点・迫力満点の「紅葉滝」に到着です。

層雲峡峡谷・柱状節理を間近に見ながら、季節ごとのお花を楽しみ、また鳥のさえずりを聞きながらの森の散策はいかがでしょう？その名の通り、紅葉期は絶景ですよ！



チビターニュース  
2011年9月25日(日)  
発行/チビター編集室  
開館時間  
6月~10月 8:00~17:30  
11月~5月 9:00~17:00

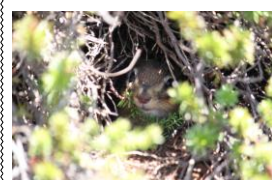
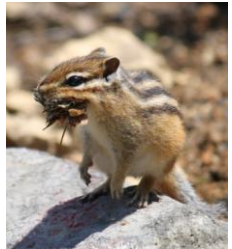


### 紅葉谷ガイド

- 1・九九沢**  
 黒岳山腹から流れる伏流水で北海道の名水にも選ばれる。
- 2・紅葉谷入り口**  
 ハウチワカエデやイタヤカエデなど多く、10月になると紅葉が綺麗。紅葉谷という名前の由縁のとおり。層雲峡温泉源泉地で20個以上の湧出口がある。地熱で冬でも比較的暖かく、よくエゾシカが集まってくる。
- 3・クマガラ広場**  
 周辺はダケカンバ・ウダイカンバ・カツラなどの広葉樹とエゾマツ・トドマツなどの針葉樹からなる針広混交林の森。クマガラ(\*1)の生息地でコースからも枯れ木などに空けられた大きな食痕穴も多数観察できる。またコース途中で倒木更新(\*2)の様子や凍裂(\*3)の跡を観察でき興味深い。
- 4・オッコ岩**  
 「オッコ」とはイチイの木のこと。苔むす大岩の上にオッコが根を張っている。
- 5・紅葉滝**  
 コース終点。柱状節理(\*4)の絶壁が間近にぞびえる。滝の源は大雪山のお鉢平。

## 今月のチビたね

巣穴からこんにちは！  
シマリスで〜っ。  
わぁっ！びっくりした〜



- \*1 <クマガラ>日本で最大のキツツキ。天然記念物に指定。
- \*2 <倒木更新>倒れた親木や根株の上に種子が落ちて発芽し、稚樹となって成長していく樹木の世代交代の様子。
- \*3 <凍裂>厳寒期に樹木中の水分が凍って膨張し、幹に縦に亀裂が入ること。
- \*4 <柱状節理>約3万年前、お鉢平が爆発し、その噴出物は古石狩川や谷を埋め尽くした。このとき厚く積もった所では、内部が再び溶岩のように溶け、その後ゆっくりと冷え固まっていったが、その際に岩が収縮し、結晶の形に沿って柱状に規則正しく割れ目ができた様子のこと。などなど、見所いっぱい〜いす！！！！

『2011年・大雪山・黒岳の紅葉』



今夏の気象経過と紅葉の進み具合

\* **気温**：今夏は、太平洋高気圧が7月上旬や8月上旬～中旬に強まり、平年を上回る時期が多かったが、オホーツク海高気圧や上空の寒気の影響を受け、平年を下回る時期もあったことから、気温の変動が明瞭となったようですが、結果的に2年連続の高温となりました。\* **降水量**：前線や低気圧の影響で、6月下旬～7月中旬、8月中旬は平年より多く、一方高気圧に覆われることの多かった7月下旬～8月上旬は小雨となるなど、天候の変化が明瞭であったようです。/9月に入り、早々と台風12号が北海道にも接近し、この影響で上旬～中旬にかけて「ぐずついた」天候が続き、少なからず紅葉の進み具合にも影響があり、全体的に昨年同様「遅れた紅葉」となりました。(気象の経過は気象台発表資料参照)



ウラシマツツジ見頃・後方は烏帽子岳

ウラシマツツジ見頃 8月29日

ここ大雪山・黒岳で一番早く色づくのが「ウラシマツツジ」。今年も昨年並の8月9日に一部が色づき、全体に拡がりを見せたのは8月17日、そしてその約2週間後に見頃を迎えました。今年の色づきが良く、辺り一面は「赤いじゅうたん」のようでした。

9月1日には、早くも「やや枯れたもの」も現れましたが、紅葉が終わりを向かえる時点でも、中々良い色づきを保ってくれます。

紅葉見頃 9月18日

「ウラシマツツジ」は昨年並みに推移しましたが、(昨年も平年よりは遅い紅葉でした)その後天候の影響で紅葉が思うように進みませんでしたが、13日の気温の変化によって(黒岳石室早朝4℃)色づきの速度が急速に早まり、日に日に色が増し黒岳石室周辺の紅葉はようやく見頃を迎えました。但し、遅れていた色づきも、結果的には昨年とほぼ同様の見頃時期となりました。(昨年は15日～20日が見頃期)



見頃を迎えた黒岳石室周辺(後方は北鎮岳・凌雲岳)



見頃を迎えた雲の平周辺の草紅葉とナナカマド：チングルマ、ミネヤナギなどの草紅葉が「じゅうたん」のようです。9/18



黒岳山頂から 9月20日



9/22 初雪：紅葉とのコントラストが見事な風景となりました

# 雀見客会のおしらせ。

## ■ 季節の自然散策 ～紅葉谷他～

【日時】10月 毎週日曜日

9:00～12:00

【内容】層雲峡周辺で行うミニ観察会。

紅葉の季節、層雲峡周辺の身近な自然をご案内いたします。

【募集】各回5名【集合】層雲峡ビジターセンター

【持ち物】歩きやすい服装、飲み物等

★★観察会は事前申し込みが必要で★★

★★詳細についてはお問合せください★★

まひの土ようは  
スライドと映会の  
16:00より

遊びに  
来て  
下さい。

# 大雪山フィールドノート

【日時】10月2日～10月12日

13:30～15:30

折って切って開いたら、あらすテキ♪  
子供から大人まで楽しめます。

参加自由・無料/申し込みは不要です

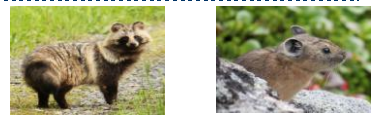
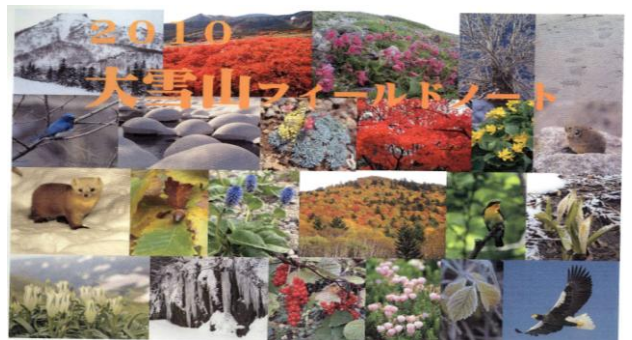


## ■ 2010大雪山フィールドノート 写真展

【日時】常時展示

【内容】1年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

【場所】ビジターセンターレクチャールーム



## しきものカレンダー

6月		9月		*気象・積雪関連	
1日	クマガエラ(層)・オオジギ・ベニマシコ	上層	1日	エンライチョウ・チゴハヤブサ(3羽)	上層
2日	エソハルゼミ・エソシカ・キタキツネ 仔ギツネ6匹・アオサギ	上層	4日	トラツグミ・カコウ	上層
3日	カコウ・クマガエラ	層	4日	オオアカゲラ・エソシカ8頭(層)	上層
4日	ベニマシコ・コチドリ・モズ・カワラヒワ(上)	層	5日	アサギマダラ・ヤマゲラ(上)	層
5日	エゾシマリス・エゾアマガエル(上)	層	6日	モモンガ巣穴にアオダイショウ入る	上層
6日	オオジギ・キビタキ・ベニマシコ	層	6日	チゴハヤブサ3羽・エソシカ糞かれ散乱	上層
8日	ミヤマカラスアゲハ	上層	9日	ホシガラス・エソコシヨ・ウソ クスサン(蛾)大量発生(上層)	上層
10日	クマガエラ・マダラスズ	層		今年に入り姿をあまり見かけなかったカケス、 この蛾を狙って20羽程集まる	層
11日	アオバト	上層	11日	エゾタヌキ国道39号線で車に轢かれる	層
12日	エゾタヌキ(つがい)・アオサギ	上層	14日	エゾタヌキ国道39号線で車に轢かれる	層
13日	シオカラトンボ	上層		チゴハヤブサ4羽、クスサン空中捕食	上層
14日	エソシカ・オオアカゲラ	層		ナキウサギ・エソシカ・ノスリ	黒層
15日	ベニマシコ・ノスリ・クロツグミ	上層		ホシガラス・カケス10羽	黒層
16日	ツラハ仔吹雛)・ボドリ(雛)	上層	15日	カワガラス溜池で捕食～台風の影響で石狩 川流れ強く濁っているためと思われる	黒層
19日	親子ギツネ・ミヤマカラスアゲハ	上層		キリギリス産卵	上層
20日	シオカラトンボ	上層	*主な高山植物や紅葉情報等(黒岳)		
22日	リョイトトンボ・イワツバメ営巣・エソシカ オオイチモンジ・仔ギツネ2匹	層	6/16	八合目 第一号 ショウショウバカマ開花	8/20
23日	ノゴマ・オオルリ・ピンズイ・ウソ ギンザンマシコ・カヤクグリ・エゾシマリス	黒層	7/1	ボン黒岳・イワユメ・ミネズオウ見頃	8/21
28日	エゾシロチョウ羽化・エゾタヌキ・アオジ ニセカイウシュツバ林道熊糞	層	7/16	九合目・チシマフキンバイウ見頃	8/24
29日	エゾタヌキ・アオバト	層	7/28	雲の平・チングルマ・コマサ見頃	8/28
7月			8/8	ボン黒岳・エゾツツジ・チシマツガザクラ見頃	8/29
4日	仔ジカ	層	8/8	五合目・遅咲チシマツツジ開花	9/11
5日	エンライチョウ(つがい)	層	8/9	ボン黒岳・ウラシマツツジ色づく	9/13
9日	オオイチモンジ	層	8/17	八合～九合目ダイゼツドリカブ見頃	9/13
13日	オオイチモンジ・仔ギツネ・エソシカ エンライチョウ(つがい)	層	8/24	雲の平・チングルマ穂見頃	9/6
16日	ギンザンマシコ・ピンズイ	黒層	8/29	雲の平・ナナカマドやや色づく	9/7
24日	ベニマシコ・エンライチョウ	上層		雲の平・草紅葉(チングルマ)始まり	9/7
26日	コエゾゼミ・トンボ	層	9/16	ボン黒岳・ウラシマツツジ見頃	9/11
28日	ナキウサギ・ギンザンマシコ	黒層	9/16	九合目・チシマツツジ見頃	9/13
29日	仔熊・エゾタヌキ・ニホントカゲ(層)	上層	9/19	頂上付近見頃期始まる(9/22初雪 石室-1℃)	9/19
30日	キリギリス・白川林道熊糞4ヶ所	上層	*主な高山植物や紅葉情報等(黒岳周辺)		
31日	熊糞・ニホントカゲ	層	6/25	浮島・ヒメシヤクナゲ見頃	観測地
8月			6/27	雲井ヶ原・ピンクのショウショウバカマ見頃	上層
3日	ヒグマ(その後273号線目撃情報多し) ギンザンマシコ・ノゴマ・シマリス・コガラ	層	7/3	赤岳・ホソバウルツバノウ開花	上層
9日	エゾユキウサギ・ナキウサギ	黒層	7/20	赤岳・コマサ平見頃	上層
10日	カブトムシ幼虫	上層	7/21	北鎮岳分岐下・エゾタカネスミレ見頃	上層
17日	エゾシマリス・ナキウサギ早くも貯食行動 国道39号線清川熊糞(国道中央)	黒層	8/3	北海沢・エゾツガザクラ、 アオノツガザクラ見頃	上層
18日	ヒグマ(糞の集まり返)	上層	8/9	浮島・タチギボウシ・トキソウ見頃	上層
24日	カワラヒワ・キタキツネ・ノスリ・ホシガラス	黒層	8/9	白雲小屋・クモイリンドウ開花	上層
25日	クマガエラ2羽・仔ギツネ2匹	黒層	8/27	赤岳・ナナカマドやや色づく	上層
27日	仔ジカ・ニホントカゲ(尾無し)	層	9/5	緑岳・ナナカマドやや色づく	上層
28日	ケラ(上)・アオダイショウ抜け殻	層	9/15	赤岳第三雪渓下・ナナカマド見頃	上層
29日	エソコシヨ・ナキウサギ・エゾシマリス ギンザンマシコ(つがい)・ノスリ	黒層	9/18	高原温泉沼めぐりやや色づく	上層
31日	チゴハヤブサ(つがい)・エンライチョウ ジョウビタキ(雌雄)・ベニマシコ	上層	9/19	北海沢見頃	上層
	オオルリ・オオルリ若鳥	層	9/19	赤岳第一花園見頃	上層
		層	9/19	緑岳ナナカマド茶色(悪天時見頃か?)	上層
		層	*気象・積雪関連		
		層	6/2	黒岳上空彩雲	
		層	6/3	七合目積雪200cm	



発行:大雪山国立公園  
TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401  
アドレス <http://sounkyovc.town.kamikawa.hokkaido.jp/>  
開館時間 6月～10月/8:00～17:30無休・入館無料  
11月～ 5月/9:00～17:00月休(祝祭日翌日)